

第3回 学校づくり運営部会 報告書

日時 平成29年10月11日(水)19:00~21:30

会場 守門公民館 3階 多目的ホール

所属・役職	氏名	出欠	所属・役職	氏名	出欠
守門地区区長会	大塚 明	○	入中保護者	星 朗	○
入広瀬コミ協	栢沢 一彦	○	守中保護者	浅井 景介	○
須原小PTA	大塚 耕太	○	入中 校長	佐藤 栄策	○
入小6学年委員長	佐藤 直幸	○	守中 校長	山岸 力	○
入小保護者	穴沢 梢	○	事務局	早川 政宏	○
須小5学年委員長	浅井 誠哉	○	事務局	須佐 光行	○
須小4学年委員長	小島 綾子	欠			

第3回学校づくり運営部会では、前回会議で提示された資料をベースに、制服・体操着と部活動について、集中して検討を行いました。結果については、以下のとおりです。

1 制服・体操着等の選考に関すること

南魚沼市の八海中学校の制服選定の流れを参考に以下のとおり決定した。本案について全体会での承認を経て、選定作業を進めることとした。

○今後の進め方

①保護者に対してアンケートを実施する。

・アンケートの設問について

女子制服に関して	型	セーラー服か、ブレザーか
	色	紺、黒、グレー、その他
	柄	無地+チェックか、無地+無地
男子制服に関して	型	つめ襟学生服か、ブレザーか
	色	紺、黒、グレー、その他
	柄	無地+チェックか、無地+無地
体操着に関して	色	青系、赤系、緑系、その他

・アンケート対象者について

小学生の保護者、中学1年生の保護者とし、各世帯1枚とする。

子どもが複数いる場合は、上の子の学年を通じて回答してもらう。

②アンケート結果を基に型、色、柄を決定し、仕様書を作成する。

③仕様書をメーカー3社（トンボ、カンコー、富士ヨット）に提示し、プレゼンを実施してもらう。プレゼンでは各社の提案する制服が仕様を満たしているかどうかを確認する。

④両校に各社の見本を展示（それぞれ数日間程度）し、保護者アンケート又は投票により最終候補を決定する。

○内履き、カバン、名札については、学校に選定を一任する。

- 夏服は、冬服の上着なしの状態、半袖ワイシャツ、ブラウス等を着用するのが基本。
- ネクタイにするか、リボンにするか、その色・柄等細かい部分は学校に一任する。
- 体操着に関して

- ・小規模校であるため学年カラーの採用は行わない方針。
- ・色についてはアンケートの結果を参考に選定する。
- ・ファスナー部分が壊れても使用上問題のない半開型を採用する。
- ・型については、価格帯等に留意しながらカタログの中から学校に選考を一任することとした。

2 部活動の設置に関すること

前回提示の資料を参考に今後の進め方等を以下のとおり決定した。本案について全体会での承認を経て、準備作業を進めることとした。

○部活動の数について

安全性を確保するため、主顧問・副顧問制を基本とし、将来の生徒数の減少にも配慮して部活動の数を4とすることとした。（教員の配当が8名のため、主/副顧問制をとると4つが限界。5つ以上にした場合、生徒数が平成32年度は66人しかおらず、3年が抜けた新人戦では大会出場が困難な状態になることが想定される。）

○アンケートの実施

- ・小学校5、6年生に中学校で所属したい部活動を選んでもらうアンケートを実施し、存続させる部活動の絞り込みの参考データとして活用する。
- ・入広瀬中学校・守門中学校両校の部活（陸上、柔道、剣道、ソフトテニス、バスケットボール、バレーボール、卓球、吹奏楽、スキー）の中から選んでもらう。

○スケジュール

来年1年生になる現小学校6年生が入部先を選定する際の参考とするため、今年度末までに4つの部活動の絞り込みを完了させる日程で進めることとした。

○その他参考意見・希望

校外のスポーツクラブの活動を部活と認めることに制限は必要ないか？無制限に認めると人数の面から校内の部活動を維持できない可能性もある。

運動が苦手な子ども達のために文化系クラブを1つは残したい。

陸上部とスキー部は、両校とも活動内容に共通点があり残しても良いのでは？

守門中の部活に入りたい入中生徒、入中の部活に入りたい守門中生徒の取扱いは？

3 次回会議について

平成29年10月25日（水）19:00より守門公民館で開催（全体会、専門部会）
全体会では、部長から進捗状況を報告してもらう。

専門部会では、制服アンケート及び部活アンケート用紙の素案を事務局で作成し、提示するので、それについて検討いただく予定。